

協力隊のひとこと

2016年9月号

今月の担当
もり けんたろう
森 健太郎



地域おこし
協力隊

活動レポート Vol.14

●天空の芸術祭開催、北御牧に、第二の芸術の拠点ができます！

10月1日より開催(予定…)の天空の芸術祭、皆様はもう耳にしましたでしょうか。天空の芸術祭というネーミングは、標高750メートルの、空と地面が接しているような、台地の特性からイメージしました。

さて皆様、八重原の台地の上に、かつて養蚕に関係する施設があったことをご存知でしょうか？昭和43年に操業を停止した八重原の稚蚕飼育所は、稚蚕(蚕の1齢幼虫～3齢幼虫)を地域の養蚕関係の施設へ販売するための施設でした。大抵の場合このような建物は稚蚕飼育がされなくなった後は、貸し倉庫や工場に転用されたりするため、良い状態で残っていることは少ないようです。

今回、天空の芸術祭では、そんな歴史ある稚蚕飼育所をSKY Gardenという場所に改装して、国内外からアーティストを招く総合スタジオとして改装する予定です。

天空の芸術祭では、SKY Garden(稚蚕飼育所)以外にも、芸術むら公園にある憩いの家をはじめとした地域の各スポットで作品展示、ワークショップを行います。地域の歴史や特性に再びスポットを当てる。地域の歴史や特性をベースにして地域のPRをする。そんな芸術祭になる予定です。



天空の芸術祭 会期：10月1日～10月30日(10月1日～7日はプレオープン期間)